

薄型置敷きビニル床タイル

リリカラレイフロア ガイドブック

Lilycolor LAYFLOOR



Lilycolor

製品構成図

表面クリア層
プリントフィルム
PVCシート
(一部カラーバッカー)
特殊ガラス繊維
PVCシート

カッター1本で簡単にカットできます。

拡大図
サネがないので施工が簡単。

土足対応品

施工後美観を保つ為、樹脂ワックスを2〜3回塗布して下さい。また歩行量に合わせて日常メンテナンス、定期的なワックスがけを行って下さい。

既存床材への重ね貼りが可能!

- モルタル
- 木質系下地材(合板・ベニヤ等)
- フローリング
- クッションフロア

etc.

*但し、畳・じゅうたん・カーペット等には適していません。

こんな場所に最適です。

住宅

商業施設

事務所

福祉施設

目次

CONTENTS

● 薄型置敷きビニル床タイル「リリカラレイフロア」のご案内	P.01
● 施工例写真	P.02
● WOOD	P.04
● STONE	P.05
● LAK框、LAM見切り	P.05
● ピールアップボンドでの施工が可能	P.06
● リリカラレイフロアは様々な機能を有しています	P.07
● 部分貼り替えによる色目の不均一性について	P.08
● 副資材について	P.09
● 下地を傷めずに簡単に部分貼り替えが可能です	P.10
● 下地について	P.12
● 重ね貼りについて	P.13
● 施工について	P.14
● メンテナンスについて	P.16
● 床暖房フローリング 重ね貼り施工について	P.18
● 使用箇所、用途について	P.20
● 製品規格・品質について	P.21

薄型置敷きビニル床タイル 「リリカラレイフロア」のご案内

こんなことで困っていませんか？

大がかりな
工事は困る！

リリカラレイフロアは、 Cutter 1本で施工ができます。改装時には電動器具が不要のため、**静音施工**ができ、**原状回復工事の工期を短縮**することができます。

入退去時は部分
補修で済ませたい！

リリカラレイフロアはピールアップ施工のため、汚れやキズがついたところだけ1枚から部分貼り替えができるので、**2回目からのリフォーム費用が安くなりランニングコストを抑える**ことができます。

床材を剥がすのは
面倒だ！

リリカラレイフロアは、モルタルや合板への**直貼り**だけでなく、フローリングやクッションフロアへの**重ね貼り**ができるので、既存の床材を剥がす手間やコストがからず、ゴミ等の廃材がほとんど出ません。

原材料に
再生材を使用

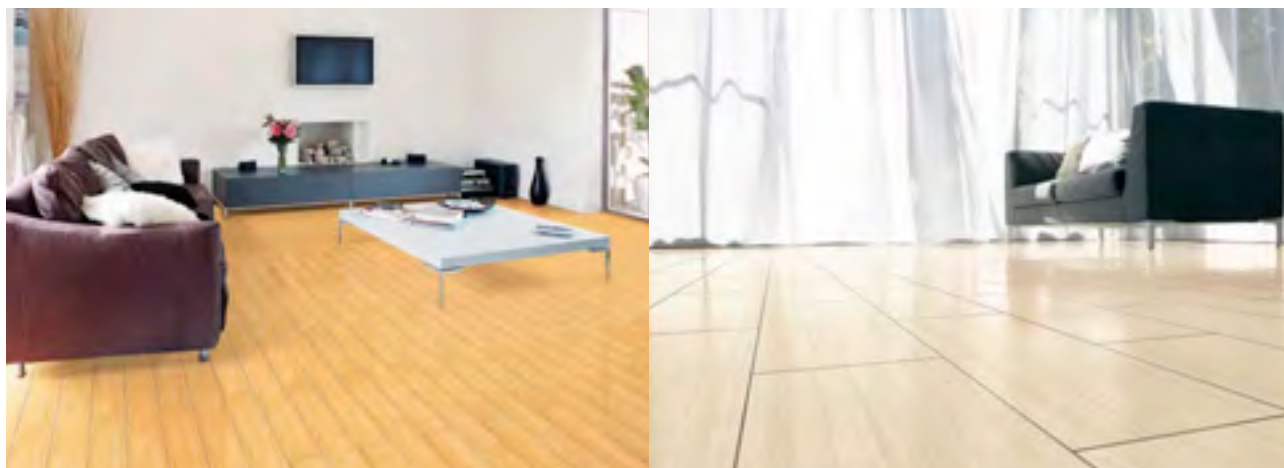
部分貼り替えにより、
使用材料の**大幅減**

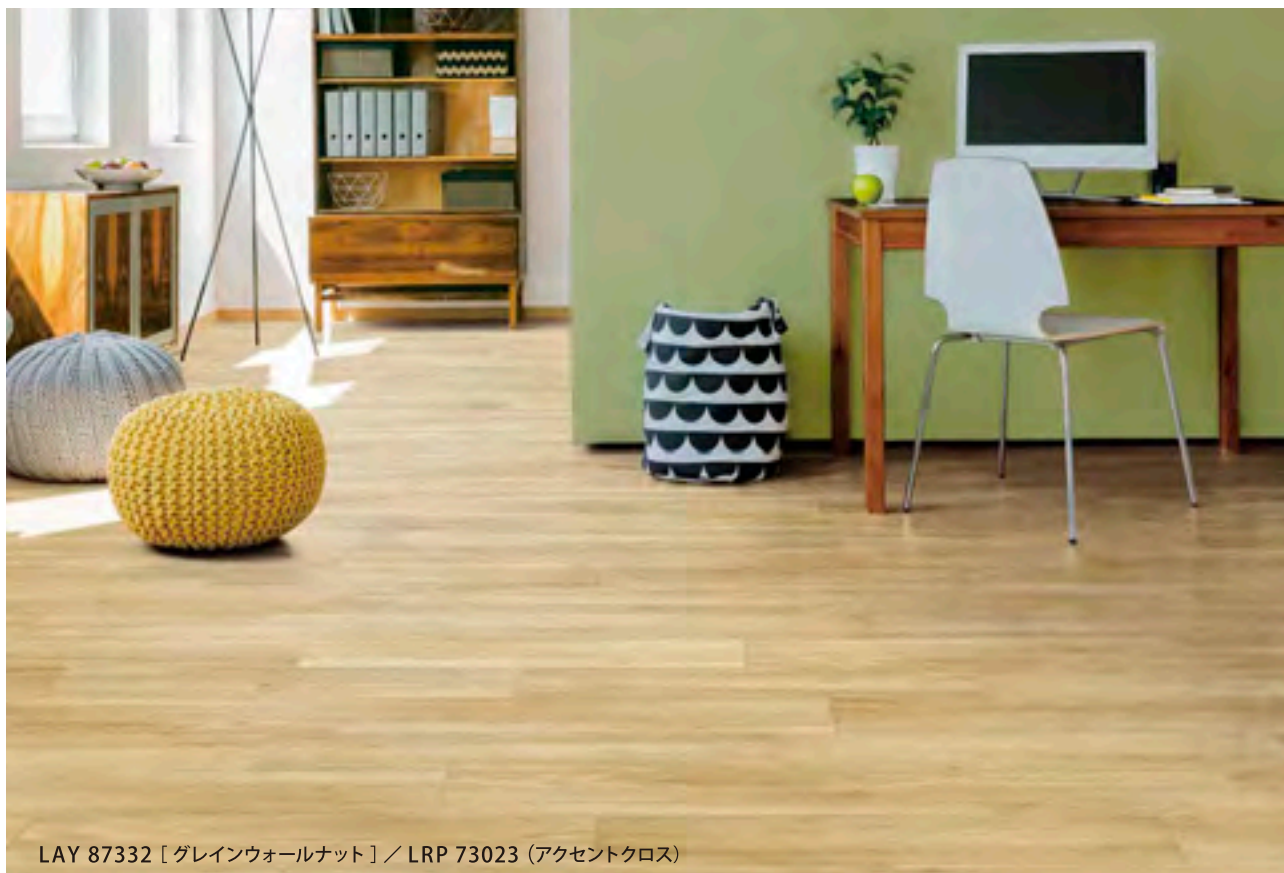
重ね貼り、部分貼り替え
により**廃材が少ない**

環境にやさしい



トータルコストの削減





LAY 87332 [グレインウォールナット] / LRP 73023 (アクセントクロス)



LAY 87351 [ルレイビルオーク] / LRP 73025 (アクセントクロス) / PWO-377 (ドア・吊り棚)

※LRP73023・73025は2015-2018らくらくリフォームプレミアム掲載の壁紙です。

※PWO-377は2014-2017パロア®掲載の化粧シートです。

※パロア®はリンテック(株)の商標です。

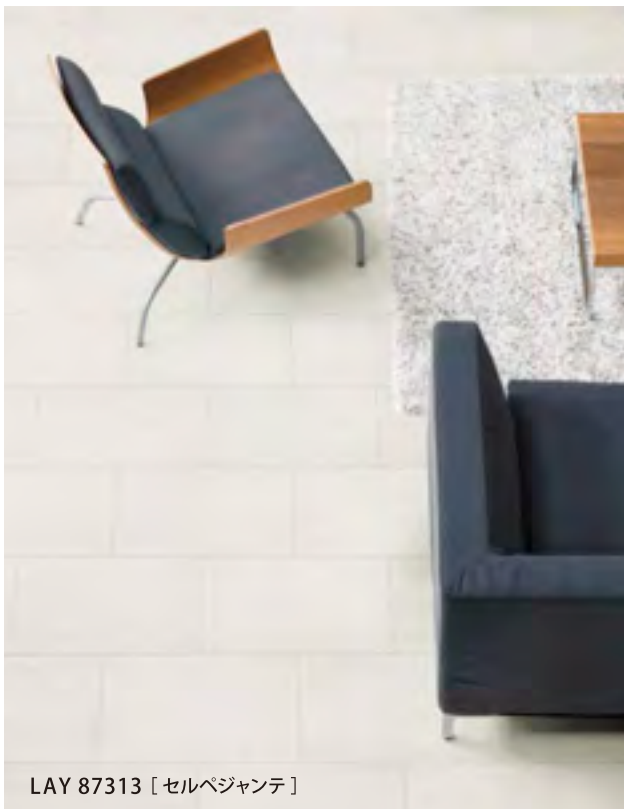
※写真は現物とは異なって見える場合がありますので、現物サンプルなどで色のご確認をお願いします。



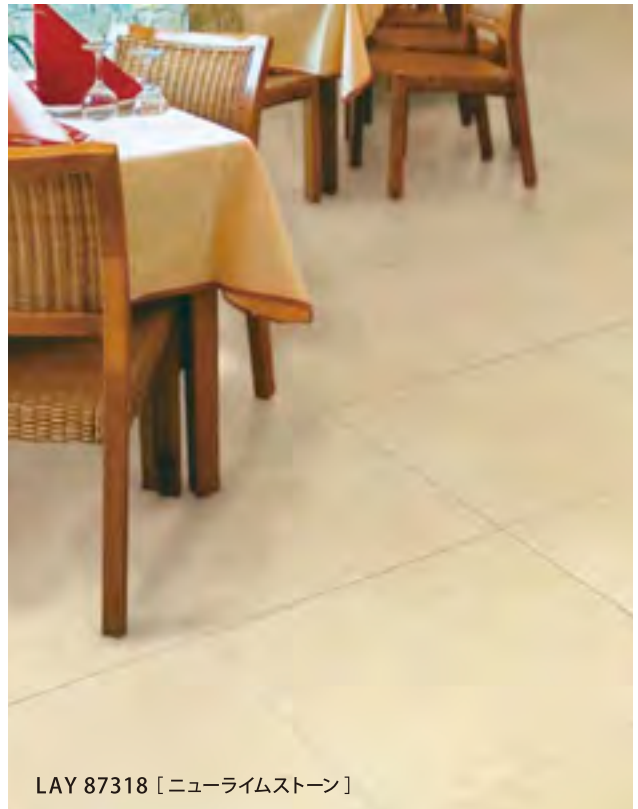
LAY 87355 [ウインディーメイプル]



LAY 87308 [ファンシーチェリー] / PWO-771 (ドア・棚)



LAY 87313 [セルベジャンテ]



LAY 87318 [ニューライムストーン]

※PWO-771は2014-2017パロア®掲載の化粧シートです。

※パロア®はリンテック(株)の商標です。

※写真は現物とは異なって見える場合がありますので、現物サンプルなどで色のご確認をお願いします。



QRコードやリリカラホームページより木目全点の施工例写真をご覧いただけます。

価格 **5,700 円 /m²**

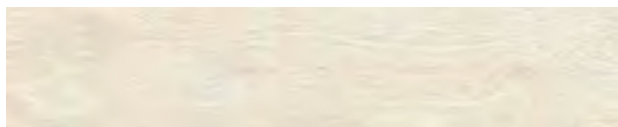
材料価格(税別) 17,150 円 / ケース 工法: 全面接着 (ピールアップボンド使用)

LAY 87301~87310 規格: 厚み 3mm × 100mm × 914.4mm 1 ケース: 33 枚入 (約 3.01m²) / 約 16kg

LAY 87331~87358 規格: 厚み 3mm × 150mm × 914.4mm 1 ケース: 22 枚入 (約 3.01m²) / 約 16kg

表面クリア層
0.3mm

▶ ルーイビルオーク



LAY 87301 (100×914.4 mm)

LAY 87351 (150×914.4 mm)



LAY 87302 (100×914.4 mm)

▶ グレインウォールナット



LAY 87331 (150×914.4 mm)



LAY 87332 (150×914.4 mm)

▶ シルキーズバーチ



LAY 87303 (100×914.4 mm)

LAY 87353 (150×914.4 mm)



LAY 87304 (100×914.4 mm)

LAY 87354 (150×914.4 mm)

▶ ウインディーメイプル



LAY 87305 (100×914.4 mm)

LAY 87355 (150×914.4 mm)



LAY 87306 (100×914.4 mm)

LAY 87356 (150×914.4 mm)

▶ ファンシーチェリー



LAY 87307 (100×914.4 mm)

LAY 87357 (150×914.4 mm)



LAY 87308 (100×914.4 mm)

LAY 87358 (150×914.4 mm)

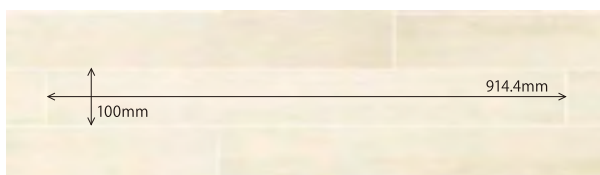
▶ ローレンスウッド



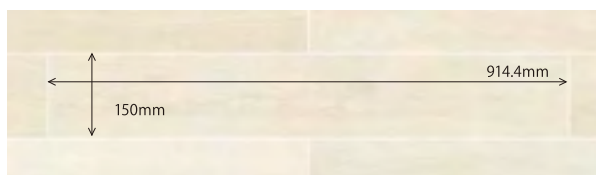
LAY 87309 (100×914.4 mm)



LAY 87310 (100×914.4 mm)



LAY 87301 [ルーイビルオーク]



LAY 87351 [ルーイビルオーク]

※写真は現物とは異なって見える場合がありますので、現物サンプルなどで色のご確認をお願いします。

STONE

シンプルで高級感のある石目調シリーズはモダンで広めのリビングルームや店舗・公共施設を明るく開放的に演出します。

価格 **5,700 円 /m²**

材料価格(税別) 16,920 円 / ケース 工法: 全面接着 (ピールアップボンド使用)
規格: 厚み 3mm × 330mm × 500mm 1 ケース: 18 枚入 (約 2.97m²) / 約 16kg

表面クリア層
0.3mm

四面
面取り

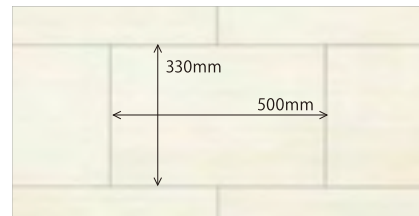
▶ セルベジャンテ



LAY 87311



LAY 87313



LAY 87313 [セルベジャンテ]

価格 **5,700 円 /m²**

材料価格(税別) 22,800 円 / ケース 工法: 全面接着 (ピールアップボンド使用)
規格: 厚み 3mm × 500mm × 500mm 1 ケース: 16 枚入 (約 4m²) / 約 22kg

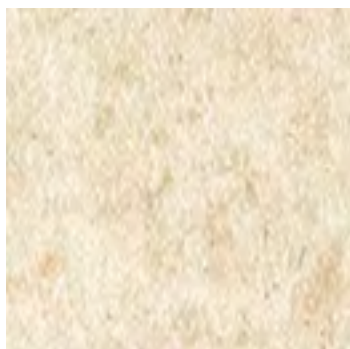
表面クリア層
0.3mm

四面
面取り

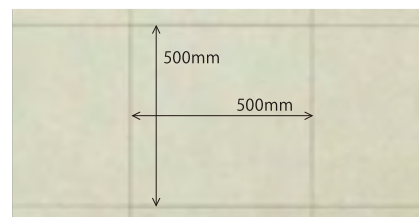
▶ ニューライムストーン



LAY 87317



LAY 87318

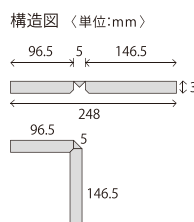


LAY 87317 [ニューライムストーン]

※写真は現物とは異なって見える場合がありますので、現物サンプルなどで色のご確認をお願いします。

LAK 框

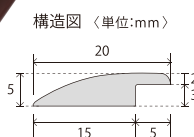
規格: 厚み 3mm × 幅 248mm (96.5 + 5 + 146.5) × 長さ 1,950mm
価格: 9,800 円 / 本 梱包: 1 本 材質: 基材 MDF (裏面粘着テープ付)



※ウレタン系接着剤を併用して貼り付けてください。

LAM 見切り

規格: 幅 20mm (上辺) ・ 幅 15mm (下辺) × 高さ 5mm × 長さ 2,100mm
価格: 1,500 円 / 本 梱包: 1 本 材質: ABS 発泡 (裏面粘着テープ付)



※瞬間接着剤を併用して貼り付けてください。

リリカラレイフロア・LAK 框・LAM 見切り おすすめ組み合わせ例

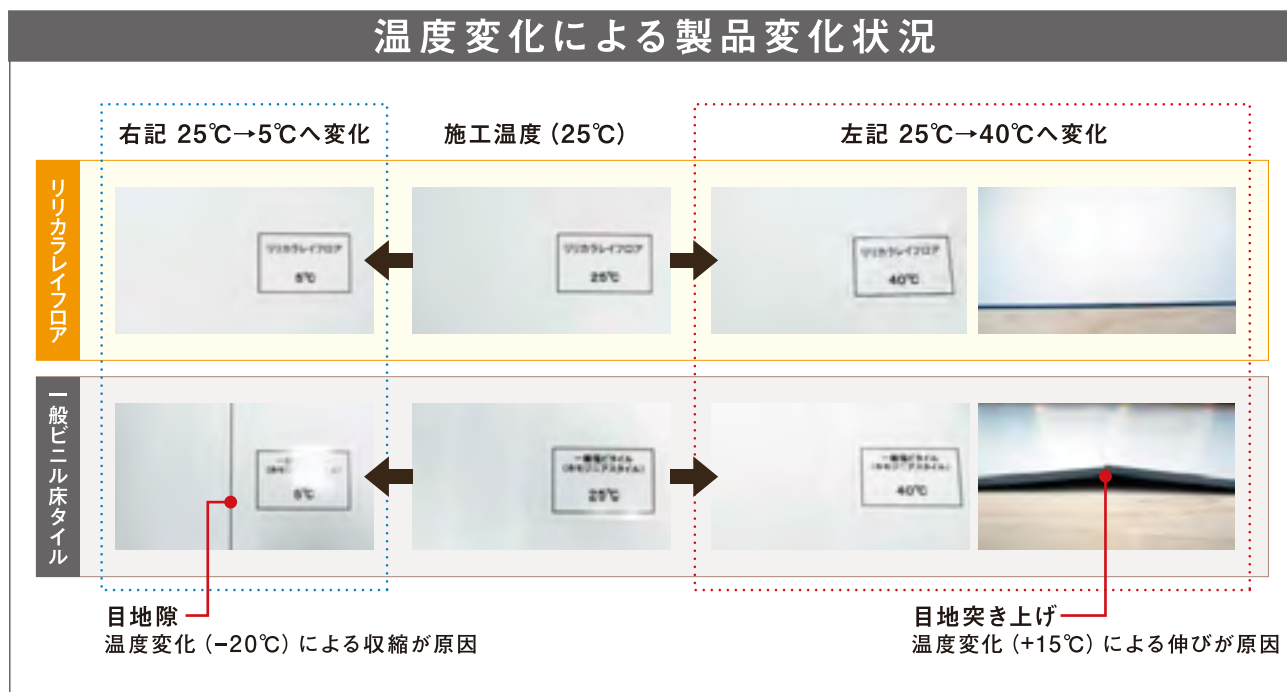
LAK 框	LAM 見切り	リリカラレイフロアおすすめ品番	
		100mm巾	150mm巾
LAK91811	LAM91821	LAY87301	LAY87351
LAK91826	LAM91827		LAY87331
LAK91812	LAM91822	LAY87303	LAY87353
LAK91813	LAM91823	LAY87304	LAY87354
		LAY87305	LAY87355
		LAY87306	LAY87356
LAK91814	LAM91824	LAY87307	LAY87357
		LAY87308	LAY87358
LAK91815	LAM91825	LAY87309	
		LAY87310	

リリカラレイフロアと框・見切りの色は合致しません。
ご検討の際には必ず現物サンプルなどで色のご確認をお願いします。

詳細な施工要領につきましてはリリカラホームページよりダウンロードできます。お問い合わせください。

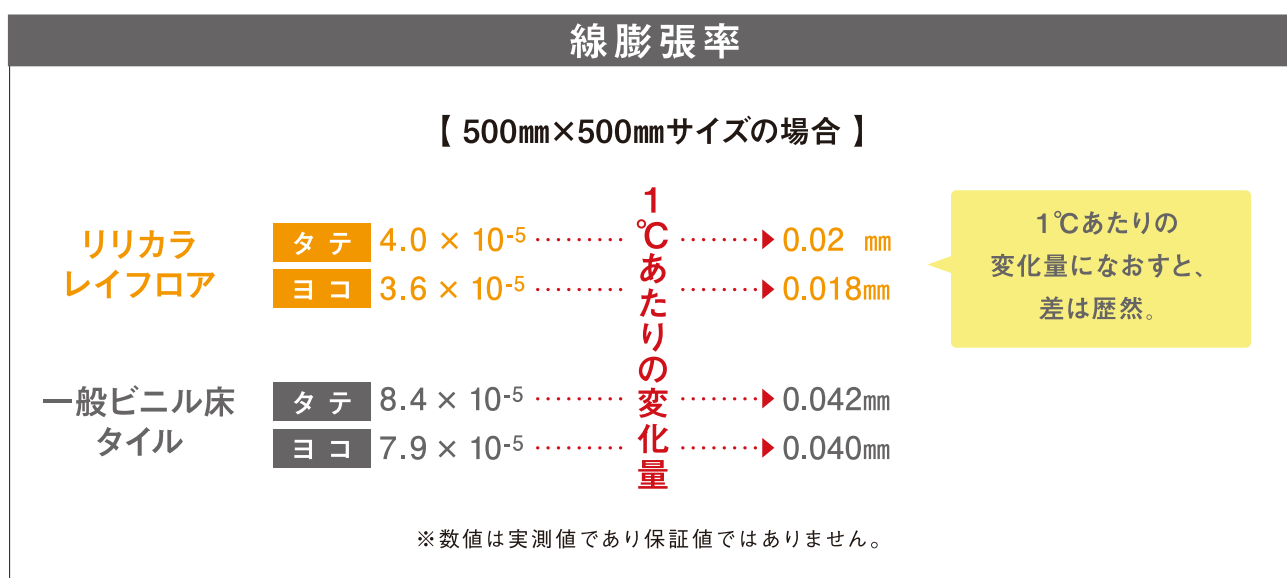
ピールアップボンドでの施工が可能

塩ビ系床材の特徴である温度変化による伸縮を、極端に抑えることができます。



通常塩ビ系床材は環境温度等の変化により寸法変化（伸縮）が見られますが、リリカラレイフロアは特殊ガラス繊維を使用することで、温度変化による伸縮を極端に抑える特性を有しています。

これにより、ピールアップボンドでの簡易接着施工が可能になりました。



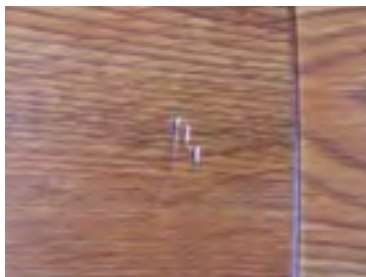
施工には、専用のリリカラピールアップボンドをご使用ください。

リリカラレイフロアは様々な機能を有しています。

リリカラレイフロアは、表面クリア層（保護層）が0.3mmあり、クッションフロアなどと比較してキズがつきにくくなっています。

落下キズ試験

重さ約800gの金属板を1mの高さから落下させ、キズの付き具合を確認しました。



クッションフロア(1.8mm厚)



フローリング



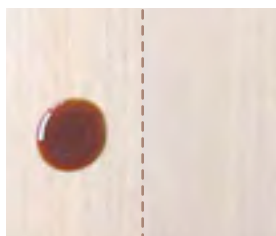
リリカラレイフロア

リリカラレイフロアは塩ビ系床材のため、日常生活で発生する様々な汚れも落としやすくなっています。

汚染性試験

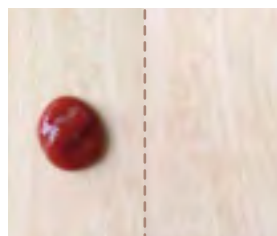
それぞれの汚れを付着させ、24時間後に中性洗剤を含ませた布で拭き取った状態を確認しました。

試験前 → 試験後



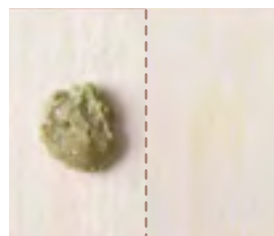
醤油

試験前 → 試験後



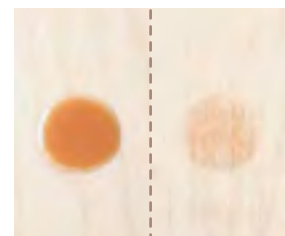
ケチャップ

試験前 → 試験後



カレー粉

試験前 → 試験後



タバスコ

ある種の家具の脚ゴムやゴムマットなどのゴム製品、染料、防腐剤、防虫剤、防蟻剤などによって床タイルが汚染され変退色を招く可能性がありますので、汚れた場合は速やかに拭き取ってください。
床タイルを美しく保つために、定期的なワックス塗布をおすすめします。

部分貼り替えによる色目の不均一性について

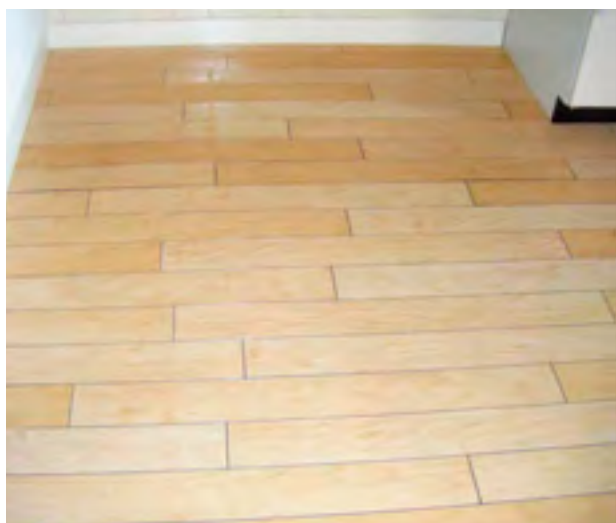
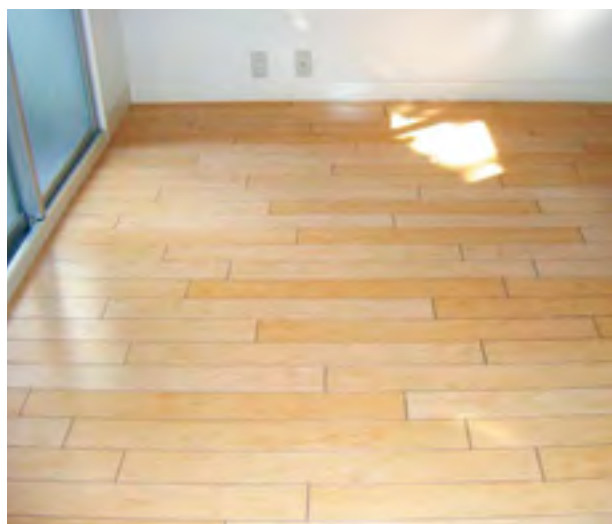
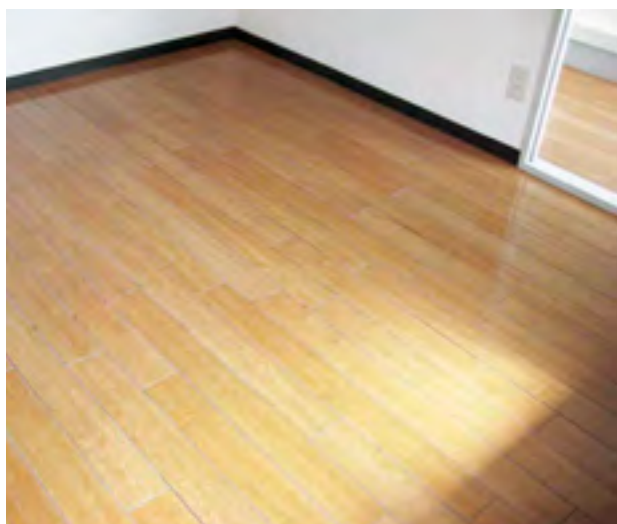
色の濃淡で違和感を持たせないように、同一ロット内でグラデーションをかけています。

部分貼り替えをする場合、製造ロットの違いによる色の濃淡等で違和感・不具合を感じる可能性があります。

リリカラレイフロアは、同一ロット内でグラデーションをかけており、一枚一枚に少しずつの色差があります。

そのため、製造ロットに関わらず、違和感の無い自然な風合いの床に仕上がります。

※但し、抑揚の大きい木目柄や石目柄に関してはグラデーションはかかっておりません。



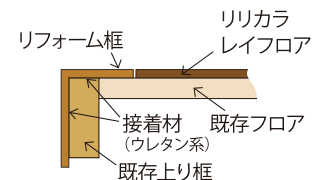
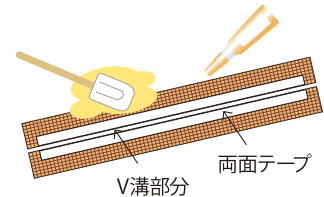
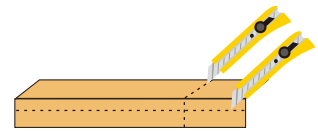
副資材について

リリカラレイフロアには、様々な副資材が充実しています。

LAK 框

【施工手順】

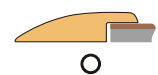
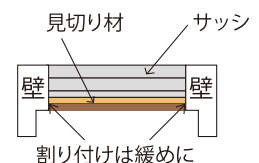
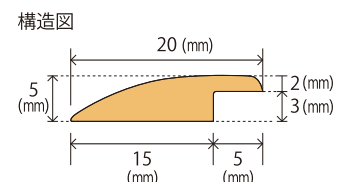
- ① 下地処理 既存の上り框に付着している汚れ・油分を除去し、不陸がある場合は高さが均一になるように調整してください。
- ② 切断 表面（プリント面）よりカッターナイフにて最後まで数回刃を入れてください。
- ③ 仮置き 仮置きし、寸法・密着具合を確認してください。壁際はきつくなりすぎないようにし、サンドペーパー等で微調整してください。
- ④ 接着剤塗布 框の裏面や溝部分にヘラ等を使いウレタン系接着剤を均一に塗布してください。
- ⑤ 貼り付け 裏面の両面テープを剥がし、コーナー部を押し当てるように密着させ位置決めをします。ハンドローラーを使ってしっかり圧着させてください。



LAM 見切り

【施工手順】

- ① 事前準備 LAM見切りに歪みが無いこと、取り付け箇所が平坦であることを確認してください。
- ② 切断 取り付け箇所の寸法を測定し、実測値より短めにカットしてください。カッターナイフもしくはノコギリを用いて必要寸法に表面からカットしてください。※カット面はサンドペーパー等でバリ取りを行ってください。
- ③ 貼り付け 裏面の両面テープの貼ってある箇所以外に瞬間接着剤（シアノアクリレート系）を等間隔（約 5cm 程度）に塗布してください。裏面の両面テープを剥がし、まっすぐ貼り付けてください。
- ④ 養生 しっかり圧着させ、十分に接着していることを確認してください。



リリカラレイフロアの施工 LAM見切りに差し込むタイルが極端に小さくならないように割付をしてください。床面に平行に滑り込ませるように差し込んでください。タイルを詰め過ぎないようにゆめめに差し込んでください。

詳細な施工要領を別途ご用意しておりますので、弊社営業担当までお問い合わせください。

また弊社ホームページにも施工要領を掲載しておりますのでご覧ください。

下地を傷めずに簡単に部分貼り替えが可能です。

通常、床材の貼り替え作業においては、下記写真のように既設床材を剥がしていく作業から始まります。

例えば、一般的なビニル床シートやフローリングの場合にはアクリル樹脂系やウレタン樹脂系等の硬化用接着剤で施工されているため、剥がし作業においては強作業になり、また下地へのダメージも大きくなります。

それにより、補修作業も行わなくてはならない場合があります。

つまり、貼付作業以前の準備段階として、剥がし作業・補修作業という2工程が必要となってしまいます。



剥がし作業は大変な労力を伴う作業であり、また剥がした後の下地へのダメージも大きい。



傷んでやせた下地に対して、補修作業を行わなければならない。

リリカラレイフロアを使用することにより、簡単に一枚から貼り替えができます。

- 傷ついたり、汚れてしまった箇所だけを簡単に部分貼り替えすることが可能です。
- 部分貼り替えが簡単にできるので、工期の短縮や材料費などのコスト削減に繋がります。
- 施工後は、下地との密着性を上げるために必ずローラー掛けを行ってください。
- **施工後には、一般的な樹脂ワックス（非架橋型エマルジョンタイプ）を薄く2回以上塗布してください。**
ワックスを塗布することによって美観・光沢が保てます。
- 部分貼り替えをした際には、初期導入時と同一のワックスを塗布してください。異なるワックスを塗布されたり、または塗布されない場合には光沢差が生じる恐れがあります。



1 部分的に汚れてしまった場合にも・・・



2 ビールアップボンドでの施工のため錐（キリ）等を使えば・・・



3 簡単に剥がすことが可能です。



4 剥がした部分の下地には、接着剤がそのまま残っているので・・・



5 新しいタイルを直接貼ることが出来ます。



6 貼り替えたタイルにも、極端な色の違いはありません。

下地について

合板の上だけでなく、モルタルの上からも直接貼れるため、捨て貼りが不要になります。
結果的に、費用削減にも繋がります。

- 但し、**下地には平滑性が求められます**ので、接着剤を塗布する前に不陸調整等は必ず行ってください。
不陸がある場合には当床材は下地に追随し、その不陸の陰影が出る場合があります。
- 下地は補修材を用いて平滑にし、脆弱な下地の場合には、下地補強材で補強を行った上で施工を行ってください。
- 下地となる床材に段差・不陸・目地隙き・破損及び剥がれ等があった場合には補修を行い、平滑性を確保してください。
- 施工後は、下地との密着性を上げるために必ずローラー掛けを行ってください。



重ね貼りについて

既存の様々な床材の上から重ね貼りが可能です。

下地(床仕上げ材)	可 否	施工上の注意
石材 フローリング	○	目地を埋め、下地の不陸を調整してください。 割れ・ヒビ等が確認される場合は平滑性を確保してください。
遮音フローリング	○	目地を埋め、下地の不陸を調整してください。 割れ・ヒビ等が確認される場合は平滑性を確保してください。 【注意】 重量負担をかけたとき極端な沈み込みがある場合は、 施工時もしくは施工後にタイルのズレ等不具合が 発生する場合があるので施工はお控えください。
クッションフロア	○	【注意】 厚さ2.3mmを超えるものなど、重量負担をかけたとき 極端な沈み込みがある場合は、施工時もしくは施工後に タイルのズレ等不具合が発生する可能性があるので 施工はお控えください。
ビニル床タイル	○	目地を埋め、下地の不陸を調整してください。
カーペット	×	
たたみ	×	

施工上の注意点 (共通項目)

- 重ね貼りをする場合、下地となる床仕上げ材のほとんどが吸水性がありません。
その場合施工環境温度を15℃以上に確保していただくなど、接着剤の乾燥を早める施工環境づくりをしてください。
- 表面に粗いエンボス加工を施しているなど、下地となる床仕上げ材の表面の平滑性を保つことが困難な仕上げ材の上からの重ね貼り施工はおすすめできません。
施工後に、リリカラレイフロア表面に下地のエンボス跡が浮き出てくる恐れがあります。
- 下地となる床仕上げ材の表面の状態が悪く、平滑性を保つことが困難な仕上げ材の上からの重ね貼り施工はおすすめできません。施工後に、段差が発生する恐れがあります。
- 施工後は、下地との密着性を高めるために必ずローラー掛けを行ってください。
- 重ね貼り施工後、既存の下地床材の経年劣化（浮き・剥がれ）があった場合、リリカラレイフロア表面に段差等不具合が発生する恐れがあります。
- 下地の状態により、重量物（冷蔵庫・タンス等）を置いた場合、へこみが発生する場合があります。

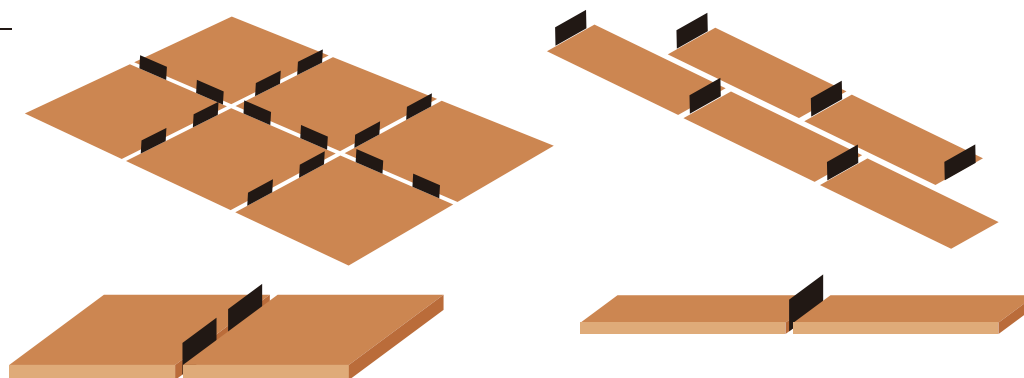
施工について

- 下地はよく乾燥させ、水濡れ状態ではないこと・過剰な水分を含んでいないことを確認してください（下地水分率8%以下）。接着不良の原因となります。
 - 油・ワックス・塗料等が残存していると接着不良や変色の原因となりますので、施工前に除去をお願いいたします。
 - 下地には平滑性が求められますので、接着剤を塗布する前に不陸調整等は必ず行ってください。
 - 接着剤を塗布する際には、適度のクシ目を立てて塗布してください。
 - 接着剤塗布表面が透明になるまで、オープンタイムは必ず取ってください。
 - 乾燥せずにタイルを貼られますと、目地部分から接着剤がはみ出てくる可能性があります。
- また、接着剤の塗布量が多すぎますと、乾燥までに時間がかかります。
- 接着剤の塗布量は下地にもよりますが、標準としては $0.10 \sim 0.15 \text{ kg/m}^2$ です。
 - ローラーによる塗布は避けてください。



- 施工時の室温は $15^{\circ}\text{C} \sim 35^{\circ}\text{C}$ に保ち、あらかじめタイルを室温になじませた後、詰めすぎないようにゆるめに施工してください。
- 施工時の室温が 15°C 以下で施工される場合は、施工後に突き上げを起こす可能性がありますので、製品に添付されております紙をミシン目に沿ってカットし「スペーサー」としてご使用ください。
- 施工時の室温が 5°C 以下の場合は施工を避けてください。

■ = スペーサー

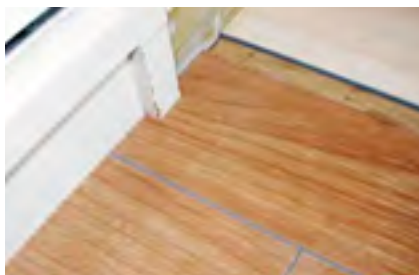
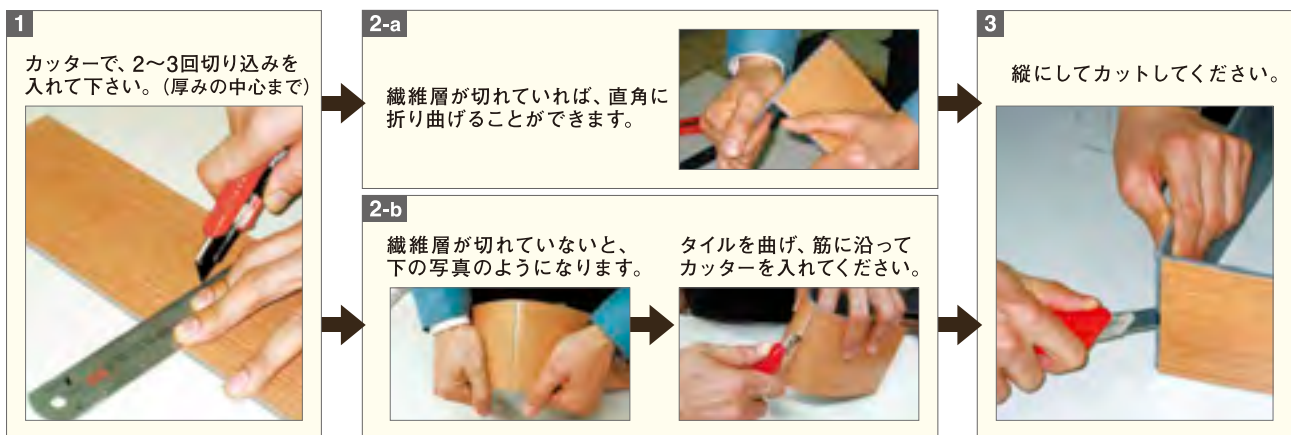


※木目調（WOOD）にしましては、
長手方向のみスペーサーを挿入してください。

*施工時にスペーサーが不足する場合は、施工済み箇所の物を再使用して頂きますよう、お願い致します。

- ビニル床タイルですので、カッターでのカットが容易に出来ます。
但し、寸法安定性を持たせるためにガラス繊維を内包しておりますので、
切断する際には定規を当てて、ガラス繊維に到達するまで2～3回切り込んでください。
- **当床材を貼る際には、突き合わせ部分は比較的ゆるめに施工してください。**
- 施工時に、**壁等に当床材を無理矢理押し込むようなことを行くと、タイルが浮き上がってくる場合があります**ので、1～2mm程度の間が出来るように施工してください。
- リフォーム等の場合で、既設巾木が木巾木等で除去できない場合や、突きつけ施工がやむを得ない場合がありますが、そのような場合においても出来るだけゆるめの施工（隙）を心がけてください。
- 隙が目立つ場合には、**コーキング材**等で埋めるなどの処理を行ってください。

中心部にガラス繊維の層がありますので、ガラス繊維層をカットするまでカッターで切り込みを入れてください。



壁際の形状（出隅・入隅）にも、カッターで容易に切断可能です。

曲線部の切り口も写真のように、カッターで美しい仕上げが可能です。

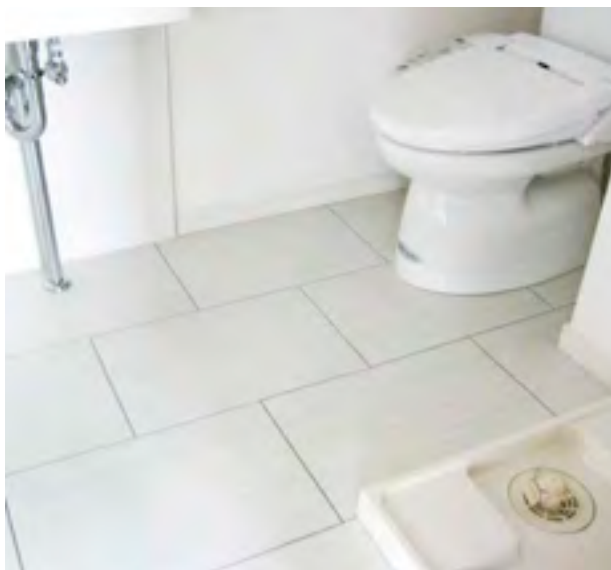
壁際・柱周り等は垂直にカットして下さい。斜めにカットすると、突き上げの原因となります。



メンテナンスについて

水廻りやキッチン・トイレでも、リリカラレイフロアはご使用いただけます。

- 表面が水で濡れた場合、雑巾で拭き取ってください。
- 水やその他液体を床材表面にこぼした場合、直ちに拭き取ってください。
反り・剥がれ等が起きる事があります。
- 目地部分への水分の侵入に対しての懸念が大きい場所に対しては、
ワックスを塗布する事によって目地部分にも皮膜ができ、水分の侵入が回避できます。
- 万が一、目地部分から水が侵入した場合でも、その水分は時間をおいて、侵入した目地から蒸発します。
- **屋外や、常に水浸しになるような環境でのご使用は控えてください。**

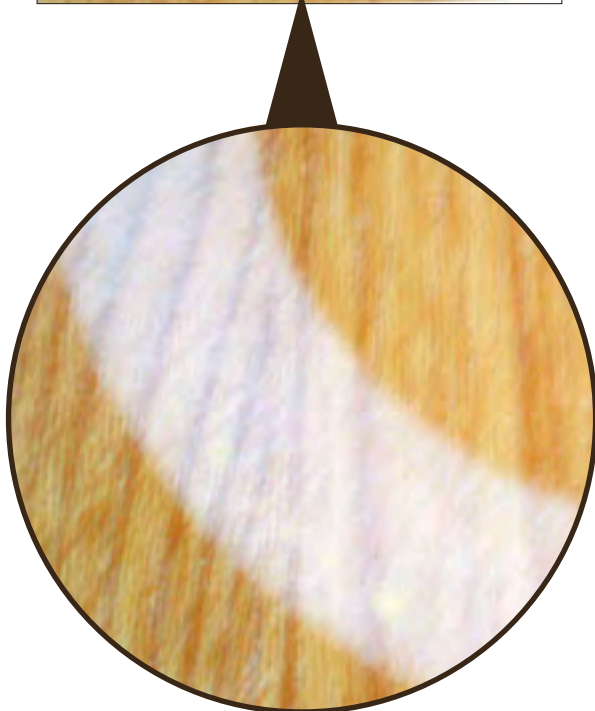


製品の耐久性・美観の向上のため、日常のメンテナンスやワックスの塗布をお願いします。

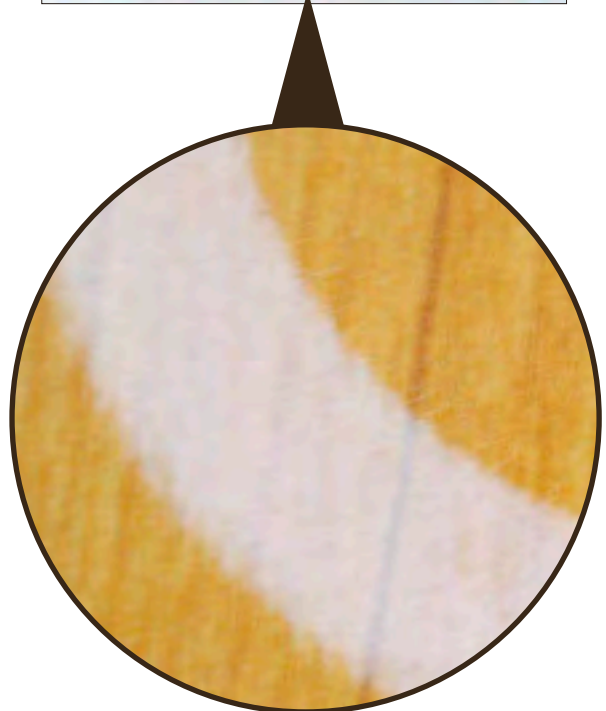
- リリカラレイフロアはビニル床タイルで、表面クリア層が0.3mmあり耐摩耗性に優れているため、店舗・商業施設等の土足で歩行される場所にも使用可能です。
- ただし、あくまでも塩ビ製品ですので美観を保つためにも日常のメンテナンスやワックスの塗布は必要です。また、それにより製品の耐久性もアップいたします。
- 施工後は一般的な樹脂ワックス（非架橋型エマルジョンタイプ）を薄く2回以上塗付してください。

柄消失までの回転数測定

リリカラレイフロア… 約1,970回転で柄消失



フローリング …………… 約500回転で柄消失



床暖房フローリング 重ね貼り施工について

リリカラレイフロアは、既存の床暖房フローリングの上から重ね貼りして施工が可能です。床暖房が既に敷設されている居室における床材のリフォームの場合、従来ならばフローリングの剥がし貼り替えが必要でした。リリカラレイフロアは、床暖房フローリングの上から重ね貼りすることで居室のリフォームが可能になります。そのため、フローリングの剥がし貼り替え工事と比較して、工期の短縮や静音での施工が可能になり、リフォーム工事におけるお施主様、施工業者様の負担が大幅に軽減できます。

リフォーム方法の違いによる比較		
リフォーム方法	施工前準備	作業工程
リリカラレイフロア 重ね貼り	不要 ※ 表面に不陸・段差がある場合は不陸調整が必要になります。	(下地調整) ▶ 施工 ▶ 養生 カッターでの施工のため、近隣への騒音もほとんどありません。
フローリング 剥がし貼り替え	必要 ※ フローリングの剥がし作業が発生し、剥がした後の下地調整も必要になります。	剥がし作業 ▶ 下地調整 ▶ 施工 ▶ 養生 ▶ 残材処分

リリカラレイフロアを使用すると

工期の短縮

廃材の削減

施工作業の簡略化

コスト削減

など

様々なメリットがうまれます。

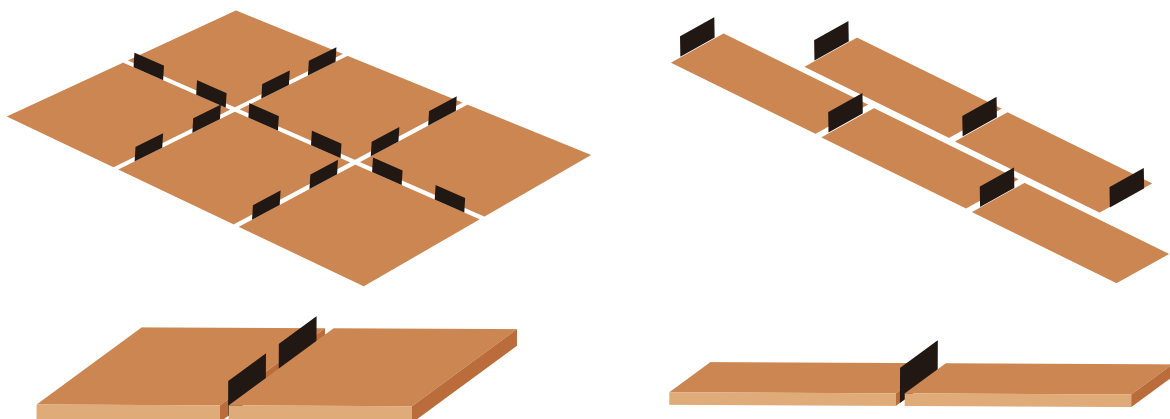
* 重ね貼り施工を行った場合、厚みが増した分、従来の床暖房と比較して若干昇温速度が遅くなる可能性があります。



床暖房フローリング 重ね貼り施工時の注意点

- 既存のフローリング等の状態を確認し、すき間・不陸・段差があればその補修を行い、平滑性を保ち、適正な下地環境になるように調整してください。不陸は1mにつき2mm以内とし、局所的な凹凸が無い状態にしてください。目地やすき間、凹部分がある場合は、パテ等で埋めてください。段差や凸部分は、サンダー等で削って平滑にしてください。表層が剥がれている場合は、凸部分はサンダー等で削り、凹部分はパテ等で埋めるなどして、平滑になるようにしてください。
- 施工時の環境温度が15℃以下の場合、採暖等を行い15℃以上で施工するようにしてください。また可能な場合、床暖房の電源を入れた状態で施工してください。
- 施工時の環境温度が5℃以下の場合、施工を避けてください。
- 接着剤はリリカラピールアップボンドをご使用ください。
- タイルを貼る際は、突き合わせ部分は比較的ゆるめ（0.2mm程度）に施工してください。また、壁際等への貼りじまい部分は無理矢理押し込むことはせず、1～2mm程度のすき間が出来るように施工してください。特に、施工環境温度が15℃以下の場合施工後に突き上げを起こす可能性がございますので、製品に添付されております紙をミシン目に沿ってカットし、「スペーサー」としてご使用ください。
- 施工後は、ハンドローラー等を使用して十分に圧着を行ってください。また床暖房の電源を入れ、突き上げ・目地すきなどの不具合が発生しないかを確認してください。万が一不具合が発生した場合、適切な寸法のタイルに変更するなどの処理をして補修してください。
- 床暖房の電源を入れた時に、床面の温度上昇に伴い接着剤の臭いが強く発生する可能性がありますので、換気に心がけてください。
- 床暖房やホットカーペットをご使用になる場合は温度調節をしていただき、こもり熱などで高温になりすぎないようにご注意ください。

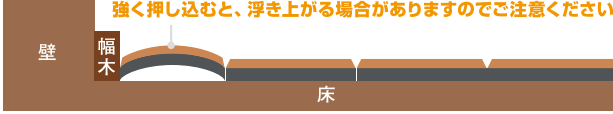
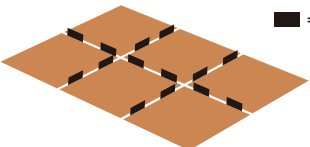
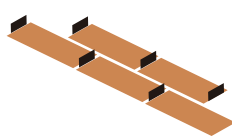
■ = スペーサー



※ 木目調 (WOOD) に関しましては、長手方向のみスペーサーを挿入してください。

* 施工時にスペーサーが不足する場合は、施工済み箇所の物を再使用して頂きますよう、お願い致します。

施工上の注意

01. 材料は、予め15℃～35℃の室内に置き、室温になじませてから施工を行ってください。
タイルと室温に温度差があると、施工直後だけでなく、後日、タイルの反り、突き上げ、剥がれなどが生じることがあります。
02. 下地はよく乾燥させ、水濡れ状態ではないこと、過剰な水分を含んでいないことを確認して下さい（下地水分率8%以下）。
接着不良の原因となります。また、油・ワックス・塗料等も残存していると接着不良や変色の原因となりますので、施工前に除去をお願い致します。
03. 当床材を貼る際には、**突き合わせ部分は比較的ゆめめに施工してください。**
また、施工時に壁等に当床材を無理矢理押し込むようなことを行くと、タイルが浮き上がってくる場合がありますので、**1～2mm程度の隙が出来るように施工してください。**
- 
- 強く押し込むと、浮き上がる場合がありますのでご注意ください。
04. 施工時の室温が15℃以下で施工される場合は、施工後に突き上げを起こす可能性がありますので、製品に添付されております紙をミシン目に沿ってカットし「スペーサー」としてご使用ください。
- 
- = スペーサー
- 
- 
- ※木目調（WOOD）に関しては、
長手方向のみスペーサーを挿入してください。
- ※施工時の室温が5℃以下の場合は施工を避けてください。
※壁際・柱周り等は垂直にカットしてください。斜めにカットすると、突き上げの原因となります。○≫ ×≫
- ※施工時にスペーサーが不足する場合は、施工済み箇所の物を再使用して頂きますよう、お願い致します。
05. 接着剤（ピールアップボンド）を塗布する際には、専用のピールアップ用の**クシ目ゴテ**を用いてください。
※乾燥せずにタイルを貼られますと、目地部分から接着剤がはみ出てくる可能性があります。
また、接着剤の塗布量が多すぎますと、乾燥までに時間がかかります（標準塗布量：0.10～0.15kg/m²）。
06. 水や、その他液体を床材表面にこぼした場合、直ちに拭き取ってください。反り・剥がれ等が起きる事があります。
07. 下地は補修材を用いて平滑にしてください。
脆弱な下地の場合には、下地補強材で補強を行った上で施工してください。
下地となる床材に段差・不陸・目地隙・破損及び剥がれ等がある場合は補修を行い、平滑性を確保してください。
石材・木質系フローリング等の既設床材への重ね貼りの際には、目地を必ず埋め下地の不陸を補修し、割れ・ヒビ等が確認される場合には、平滑性を確保してください。また、非吸水性の下地（クッションフロア・長尺シート等）に重ね貼りする際には、施工環境温度を15℃以上に確保していただき、接着剤が完全に乾燥してから施工してください。
※下地となる石材・セラミックタイル・木質系フローリング等の状態が悪く平滑性が保てない場合には、段差発生の原因となりますので施工はおすすめできません。
※表面に粗いエンボス加工が施されている仕上げ材の上への施工はおすすめできません。施工後、当床材の表面にエンボスの跡が出てくる恐れがあります。
08. 通常のビニル床タイルと同様に貼ります。施工後は、下地との密着性を上げるために必ずローラー掛けを行ってください。
09. 中心部にガラス繊維の層がありますので、ガラス繊維層をカットするまでカッターで切り込みを入れてください。
10. 施工後には、一般的な樹脂ワックス（非架橋型エマルジョンタイプ）を薄く2回以上塗布してください。
11. 部分貼り替えをした際には、初期導入時と同一のワックスを塗布してください。異なるワックスを塗布されたり、または塗布されない場合には、光沢差が生じる恐れがあります。
12. 下地の状態により、重量物（冷蔵庫・タンス等）を置いた場合には、へこみが出る場合があります。
13. 重ね貼り施工後、既存の床材の経年劣化（浮き・剥がれ等）により当床材の表面へ段差が生じる事があります。

推奨接着剤

リリカラレイフロア・タイルカーペット ピールアップ用接着剤（アクリル樹脂系エマルジョン形）

品番 **91149**…18kg / **91150**…3kg



- ・乾燥皮膜に粘着性を有し、納まり良く施工可能です。
- ・十分に乾燥してからご使用ください。
- ・ピールアップ性に優れ手直しや貼り替えが容易です。
- ・厚生労働省指定13物質を使用していません。

主用途 **リリカラレイフロア・
タイルカーペットの施工**

貼付け時間(20℃) 20分以上乾燥後、
貼付けを開始してください。

標準塗布量 0.10～0.15kg/m²

取扱店

リリカラ

URL <http://www.lilycolor.co.jp/>

本社：Tel.03-3366-7825 東北支店：Tel.022-288-3185
札幌支店：Tel.011-666-2125 大阪支店：Tel.072-947-3005
広島支店：Tel.0829-32-4555 九州支店：Tel.092-781-8125

※詳細等のお問い合わせは、各営業所担当者へ。